



【目次】

会長挨拶	1P
総会・講演会報告	1~2P
卒業生の近況	3P
記念講演のご案内	3P
お知らせ	4P

短期大学部同窓生の皆様へ

3月の臨時総会から半年が過ぎ、ようやく会報を発行することができました。遅くなりましたことお詫び申し上げます。

さて、臨時総会の報告にも記載しましたが、今回臨時で総会を行うことになったのは、早急に審議しなければならない重要議題があったからでした。それは神戸市看護大学にホールを建設するための募金活動についてです。

臨時総会では、報告にもありますようにホール建設に対して、懐疑的なご意見が出されていまして。それにもかかわらず、今回「ホール建設」募金のお願いの用紙を同封させていただきましたのは、同窓会として本当に募金活動に協力しなくてもよいのかと考えたからですが、その理由は以下のとおりです。

1. 現在の同窓生の皆様は子育てが忙しかったり、仕事が忙しい年代の方が多く、ホールの建設といっても自分達とは全く関係のない世界の話と思われるかもしれません。しかし、子育てが一段落したり、仕事を退職したりして、将来同窓生で集まりたい時に、場所がないということは大変寂しいことです。短大が残っていれば、懐かしい校舎で昔ともに青春時代を過ごした仲間と旧交を温め合えたのですが、残念ながらそれはかないません。建設予定のホールには同窓生のための部屋を設けたり、短大時代の懐かしい写真や物品が展示される予定になっています。またホールを利用して、同窓生向けの講演会や学習会なども、どんどん企画していきたいと考えていますので、生涯学習の場として活用できるでしょう。
2. ホール建設に伴う募金は、大学や看護専門学校の卒業生だけでなく、市民病院群に勤務する看護師をはじめとした職員、大学や短期大学の教員、ひいては幅広く地域住民の方々にもお願いをしようとして計画されています。このようにホール建設に向けての活動は着々と進められている状況です。そうした状況の中で短期大学の同窓会だけが、何の協力もしなくてもよいのでしょうか。おそらく短期大学の同窓会が募金に協力しなかったとしても、募金の金額は少なくなりますが、それなりの規模のホール建設は行われる予定です。しかしホール完成後に、短期大学の同窓生がホールを利用

するときの気持ちは、いかばかりでしょうか。それを思うと、積極的に募金活動に協力すべきではないでしょうか。

3. このホールは、単に学生のための講演やセミナーを行う場としてだけでなく、広く市民の交流、健康支援、学習の場としても活用できるようにしたいと考えられています。すでに、2006年度より神戸市看護大学では「まちの保健室」を開設し、地域住民のニーズに応じた健康相談や健康支援事業を開始しています。ホール建設によりさらに地域住民を対象にした事業が活性化し、また市民の交流にも役立つ活動が可能になります。

以上のような点をご理解いただき、将来的に自らの集える場、また学習やさまざまな市民交流の場としてのホール建設に、是非ともご協力ください。ひとりひとりの力は小さくても、それが集まれば大きな力になることを信じて…。

なお、短期大学部卒業後、神戸市看護大学へ編入された同窓生などでは、両方の同窓会から振込用紙が送付される場合がありますが、いずれかでご入金していただければ結構です。

もう一点、同窓生向けに市民病院群の看護部からのパート看護師募集のチラシを同封させていただきました。遠方にお住まいの方や既に勤務しておられる方もいらっしゃいますが、封入の手続き上全員にお送りしておりますことをご了承ください。パートに興味・関心をお持ちの方は、チラシの問い合わせ先までご連絡ください。



神戸市看護大学短期大学部同窓会長
江川 幸二

平成17年度 同窓会総会 報告

平成18年3月5日(日)、神戸市看護大学において、短期大学部同窓会の臨時総会が行われました。

参加数: 当日参加者は役員を含めて15名。委任状は569通、計584名(委任状含む)。

1. 平成17年度事業報告

主な事業として、平成17年3月に、短大の閉学に際して閉学式・茶話会を開催したこと、ホームページおよびメーリングリスト作成を行ったことが報告されました。

2. 平成17年度会計報告

平成17年度 収支決算報告		H18.2.28現在
収入の部		
項目	金額	備考
同窓会費	0円	
雑収入	22,820円	寄付、銀行利息など
前年度繰越金	3,353,651円	
合計	3,376,471円	
支出の部		
項目	金額	備考
事業費	0円	母校行事関係など
総会費	0円	
通信費	312,152円	会報郵送代など
事務費	315円	
会議費	9,557円	
予備費	10,056円	
合計	332,080円	
		次年度繰越金 3,044,391円

3. 同窓会会則変更について

現行の同窓会会則の12条では、「所在の明らかな全正会員の過半数(委任状含む)の出席をもって(総会が)成立する」と規定していますが、現在の会員の同窓会に対する関心や参加状況を考えると、過半数の委任状や出席を求めることは非常に困難であり、総会の開催が不可能となってしまいます。

そこで他大学の同窓会の会則も参考にした結果、12条の部分を削除することが提案され、全会一致で承認されました。(会則については別紙記載)

4. 平成18・19年度事業計画について

組織運営に関しては、看護専門学校および大学同窓会との連携を密にしていくこと必要であることが説明されました。

また、継続して神戸市看護大学で学んでいる短大生への卒業時のお祝い(花束)を行うことが説明され、全会一致で承認されました。

5. 平成18・19年度予算について

平成18・19年度 収支予算(案)について		
収入の部		
項目	予算額	備考
同窓会費	0円	
雑収入	2,000円	銀行利息など
前年度繰越金	3,044,391円	H18.2.28現在の繰越金
合計	3,046,391円	
支出の部		
項目	予算額	備考
事業費	15,000円	母校行事関係など
総会費	100,000円	会場費など
会議費	20,000円	役員会、代議員会など
通信費	600,000円	葉書代、打ち込み・印刷代など
事務費	10,000円	文具代、コピー代など
予備費	5,000円	銀行振込手数料など
合計	750,000円	
		次年度繰越金 2,296,391円

6. 同窓会運営費について

1) 会費収入の方法について

新会員の入会による会費収入が見込めなくなったため、今後の運営会費をどのように工面するかが議題となりました。

会費制にすると、わざわざ会費をはらってまで入会を継続しようとする人は少ないのではないかという率直な意見が述べられました。また、メリットを感じられるよう、会員であれば割引が受けられるセミナーや講演会などを開催し、その余剰金(受講代に同窓会の協賛費を上乗せする)を収入としていく方法がいいのではないかななどの意見や、ためしに年会費を導入してはどうか等活発な意見の交換がなされました。

検討の結果、まずは寄付を募ったり、さらなる支出の減額に励むこと、セミナーの開催を行っていくことを実施し、年会費制については今後の検討とすることに意見が集約されました。また、会員同士のネットワークをもっと作っていけるようホームページの充実などが課題とされました。

2) 弔電、香典などに関する規定について

弔電、香典に関しては、役職者かつ名誉教授に限定し、一万円以内とすることで承認されました。

7. メモリアルホールの建設について

会員からは、短大の同窓生にとって大学にメモリアルホールを建ててもメリットがないという意見や、同窓会の運営費さえま

まならない状況で金銭的な協力をしていくのは難しいのではないかという意見が出されました。検討の結果、全体的に否定的な意見が多かったものの、現在の同窓会でできる範囲の協力はおこなっていくという意見に集約されました。



同窓会主催・講演会の報告

15:00～17:00（神戸市看護大学実習室にて）

NHKなどでもご活躍の山本淑子先生の指導で、アロマオイルを使用したボディマッサージの講習と実技を行いました。

参加して下さった皆様、ありがとうございました！



アロマセラピー講習会に参加して

山本先生は大阪にアロマスタジオを持っておられ、テレビなどにも出演されている方で、講習会の前半はアロマオイルに関するいろいろな知識を教えてくださいました。

後半は実際にアロマオイルを用いて手や足のマッサージを教えてください、受講者同士で実技を行いました。上質なアロマオイルを用いたマッサージはとても心地よく、体が軽くなるような感じで、深夜勤務後に参加した私は眠ってしまいそうでした。

先生の著書とハーブウォーターのお土産をいただき、自宅でもアロマセラピーを楽しめる、すてきな講習会となりました。「癒し」を感じるひとときを過ごすことができました。

（19期生 辻口美香）

卒業生は今！

今年の春、私は編入学していた神戸市看護大学を卒業し、卒業式の翌日から元々の中央市民病院へ復職し、現在は集中治療部で働いています。

大学編入のきっかけは、純粋な向学心と正直な疲労感でした。病棟で主代をあたりまえのようにこなす日々は、それなりにやりがいもありましたが、くたくたに疲れていたのも事実でした。また、なにか不足感も感じていました。それを補うべく大学に編入しました。大学の2年間は同じ社会人の編入生仲間と厚く看護を語ったり、ゼミの討論でも貴重な意見を聞くことができましたが、反面、普通の学生と同じように（昨日まで高校生だった10代の若者ととともに）英語などの語学では暗記物に非常に悩まされました。でも、2年間の間の合計4ヶ月の夏休みは学生でしか味わえない貴重な時間でした。

大学の卒業式では、社会人編入生の「これを逃したら、一生、袴なんてはかれへん。はずかしいとか、準備がめんどくさいとか言わんと、はじけとこう！」という言葉に後押しされ、しっかり袴姿で参列しました。その時に、私の短大の卒業式は震災の年だったために謝恩会もなく、卒業式に参列する父兄も代替バスを乗り継ぐのが必死だったことを思い出しました。（ついでに卒業式後の「励ます会」にテレビの取材が入っていたのに、放送されなかった事も思い出しました…。）

この10年近く、紆余曲折はありましたが、看護師を続けています。同級生の中には完全に看護師を辞めた人もいます。パートで勤めている人もいます。主任になった人もいます。私を含めて、短大を卒業した仲間が、どんな形であれ、充実した日々を過ごしていけたらいいな、と感じる今日この頃です。
（95年卒 植村さおり）

神戸市看護大学開学10周年記念講演会のご案内

このたび、神戸市看護大学の開学10周年を記念して、神戸市看護大学主催の「開学10周年記念講演会」が開催されます。

神戸市看護大学短期大学部同窓生の皆様さまも、ご参加ください。

日時：平成19年1月27日（土） **14時開場**

14時15分開演～16時終了

会場：神戸ポートピアホテル・大輪田の間

主催：神戸市看護大学（参加費無料）

「中央アフリカ共和国でエイズ患者とともに生きて

—国際看護のありかたと看護学教育の役割—」

講師：徳永瑞子先生（長崎大学医学部保健学科教授）

徳永先生は、1970年代から8年間、旧ザイルにて助産師として国際協力活動に参加された後、1993年にNGO団体「アフリカ友の会」を結成され、以来現在まで10余年にわたり、エイズが蔓延する中央アフリカ共和国において、ケアと感染予防、エイズ孤児救済などの活動に取り組まれています。

ご講演では、アフリカでのご活動についてはもとより、現在の看護系大学での教育活動についてもご講演いただきます

* 申し込み方法

往復はがきに、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記まで、**平成18年12月20日(水)必着**にてお送りください。 ※なお、定員になり次第、締め切りとなります。

* 送付・お問い合わせ先

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

神戸市看護大学「開学10周年記念講演会係」迄

TEL 078-794-8080



お知らせ

【短期大学部同窓会ホームページの作成】

短期大学部同窓会のホームページを作成しています。講演会や総会などのお知らせといった情報発信だけでなく、懐かしい校歌を聴いたり、写真が見られるページ、会員相互の交流を図るための掲示板、など工夫を凝らしています。ホームページアドレスは <http://www.kobe-ccn.ac.jp/> で、神戸市看護大学のトップページから同窓会への入り口を作っています。今後できるだけ魅力的なホームページにしていきたいと考えていますので、是非ご覧いただき、もっとこうして欲しいなどのご意見・ご感想をお聞かせください。なお、掲示板は大学同窓会との合同となっています。懐かしい同窓生だけでなく、大学の同窓生との交流も図っていければと考えていますので、ご活用ください。

【掲示板のご利用方法】

掲示板への投稿は、IDとパスワードが必要になります。

*パスワードを忘れた場合は、神戸市看護大学短期大学部同窓会のメールアドレスにご連絡下さい。



【メールリングリストの作成】

メールリングリストを作成しています。登録していただいた方に対して、同窓会から講演会の開催通知や、総会の案内と結果報告、会報といった新たな情報を自動的に送信するものです。同窓会からの新しい情報を得るのに非常に便利です。

登録ご希望の方は、上記の事務局のメールアドレス宛に、ご自分が送信してもらいたいメールアドレスと、「メールリングリスト登録希望」と書いてお送りください。

編集後記

朝晩の過ごしやすさが、季節の移り変わりを感じさせます。毎回、試行錯誤でお届けしている会報「潮風（しおかぜ）」ですが、いかがでしたでしょうか。

先日、大学を訪れる機会がありました。大学の門には短期大学部の見慣れた看板があり、なんだか嬉しかったです。時代がどんどん変わる中で、短期大学部という共通項を持ち人の輪を広げることができるかと素敵ですね。

役員が頭をつき合わせ考えたホームページは懐かしい学歌を聴くこともできます。ぜひ一度聞いてみてください。青春時代がよみがえること間違いなしです。(いろいろな意味で・・・)

メールでも結構です、皆様の近況やご意見をどんどんお待ちしております。!! (F・N)



発行:神戸市看護大学短期大学部同窓会

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学

TEL 078-794-8080 fax 078-794-8086

e-mail: kosumosu@tr.kobe-ccn.ac.jp